

鐵と鋼 第五季 第四號 大正八年四月

目次

第四回通常總會記事 三九三頁

日本刀のチケイに就て 倭國一 四〇〇

チタン鐵鋼を鹽基性平爐に應用することに就て 末兼要 四〇八

歐米諸大學に於ける工學實驗室の設備(承前) 竹中二郎 四一五

拔萃

東洋に向て鋼の販路 K O 生 四四一

英國に於ける電氣爐製鋼の發展に就て

野上生 四四八

可鍛鑄物燒鈍の實驗 K M 生 四五一

鑄鋼製錨鎖に就て

斬新なる硬度測定法(一) T O 生 四七〇

雜錄 四八二

○鐵價下落と民間制鐵所の苦痛○造船業獨立に關する建議○製鐵業前途○有望なる墨國の鐵鑛○製鐵所擴張内容○世界鐵鑛數量○對鐵策○瀧煙鐵工操業○東鐵操業開始期○金嶺鐵鑛輸送○開戰以來米鋼鐵賣渡高○特許○正誤

統計 四九四

○北米合衆國最近二十一年間の金物相場表○日本重要鑛產額比較表○本邦重要鑛產物輸出國別表○鑛產物輸入比較並國別表○一九一八年金屬加工用機械器具類の米國輸出額○レーキ、シユペリオル地方の鐵鑛輸送量○戰時に於ける獨逸の製鋼量○戰時に於ける獨逸銑鐵產出量○戰時に於ける獨逸の成品鋼產出量○北米合衆國の滿庵鐵及鏡鐵の生産量○全國滿庵鐵の月製量及其輸出入額

商況 五一六

日本鐵鋼協會記事 五一八

内外雜誌主要題目 一五

大正八年四月廿三日印刷
大正八年四月廿五日發行
(定價六拾錢)

編輯 東京市京橋區月島通十丁目六番地
 發行人 落合 敏三 郎
 印刷 東京市神田區美土代町二丁目一番地
 印刷 東京市神田區美土代町二丁目一番地
 印刷 東京市芝區烏森町四番地
 發行所 日本鐵鋼協會
 電話 新橋三四三九番
 振替貯金口座東京一九三番